



株式会社 **CE** ホールディングス



証券コード
4320

2020年9月期 決算補足説明資料

2020年 11月

目次



2020年9月期 業績

2021年9月期 業績見通し

電子カルテシステム導入状況

TOPICS

グループ概要

目次



2020年9月期 業績

2021年9月期 業績見通し

電子カルテシステム導入状況

TOPICS

グループ概要

損益計算書（連結）



単位：百万円	2019年9月期 実績	2020年9月期		前期比 増減率	修正計画比 増減率
		修正計画 (2020年7月31日)	実績		
売上高	11,651	10,650	10,603	△ 9.0%	△ 0.4%
営業利益	961	500	547	△ 43.1%	+ 9.4%
経常利益	984	410	452	△ 54.0%	+ 10.4%
当期純利益	531	180	121	△ 77.2%	△ 32.5%

- 売上高は、M & Aによる新規連結事業による増加があったものの、医療情報システムの既存事業は、当第3四半期以降、新型コロナウイルスの拡大に伴い、医療機関を中心としたお客様への営業活動やシステム導入作業が一部制約を受け、当期に売上計上を想定していた複数の案件が受注遅れや延期となったことから、前期を下回る結果となった。
- 営業利益は、既存事業の売上減少に伴う利益減少に加え、新規連結事業も新型コロナウイルスの影響により利益貢献がなかったことなどから、前期比で減少。
経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は、上記に加え、株式会社駅探に係る持分法による投資損失を計上したこと、及び当社の連結子会社である株式会社システム情報パートナーに係るのれんの一部を一括償却し特別損失に計上したことなどから、それぞれ前期比で大幅に減少。

※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
 ※ 当期純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益を表示しております。

セグメント別実績（連結）



単位：百万円		2019年9月期 実績	2020年9月期 実績	前期比 増減率
医療 ソリューション事業	売上高	11,578	10,504	△ 9.3%
	セグメント利益	1,011	575	△ 43.1%
その他	売上高	73	99	+ 35.9%
	セグメント利益	△ 31	△ 10	—

- ・医薬品・医療機器の臨床開発受託を主たる事業とする株式会社マイクロンと同子会社である株式会社エムフロンティアが連結子会社となったことに伴い、第2四半期連結累計期間より、「医療システム事業」としていた報告セグメントを「医療ソリューション事業」に変更しております。
- ・記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

セグメント別受注状況（連結）



単位：百万円	2019年9月期 実績		2020年9月期 実績		前期比 増減率	
	受注高	受注 残高	受注高	受注 残高	受注高	受注 残高
医療ソリューション事業	9,674	2,291	10,617	4,239	+ 9.7%	+ 85.0%
その他	55	5	52	8	△ 4.4%	+ 38.6%
合 計	9,730	2,297	10,670	4,247	+ 9.7%	+ 84.9%

**受注高・受注残高ともに
過去最高を更新（※）**

（※）受注残高の増加は、受注済案件の売上計上が、新型コロナウイルスにより当期から翌期に延期となった影響を含んでいる

- 医薬品・医療機器の臨床開発受託を主たる事業とする株式会社マイクロンと同子会社である株式会社エムフロンティアが連結子会社となったことに伴い、第2四半期連結累計期間より、「医療システム事業」としていた報告セグメントを「医療ソリューション事業」に変更しております。
- 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

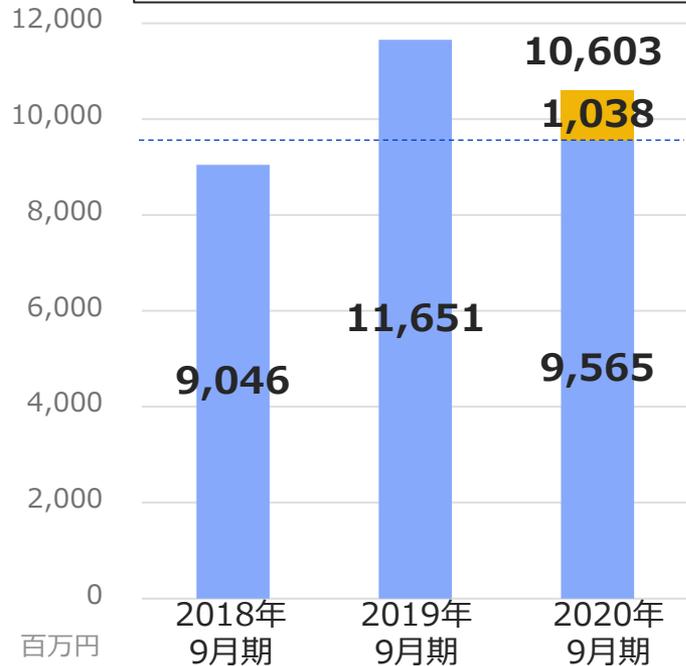
【参考】既存事業、M&Aによる新規連結事業の売上高及び受注の状況

■ 既存事業

■ M&Aによる新規連結事業

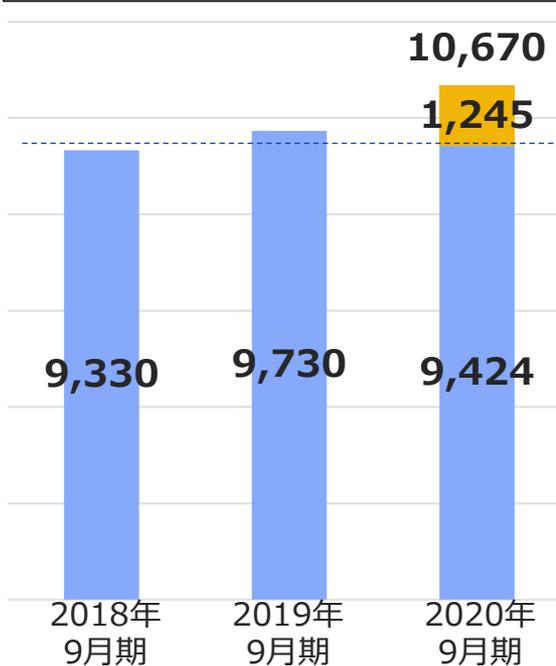
- 第2四半期連結累計期間より、株式会社マイクロン及び株式会社エムフロンティアを連結対象に追加
- 第3四半期連結累計期間より、株式会社とらうべの事業を会社分割により承継

売上高



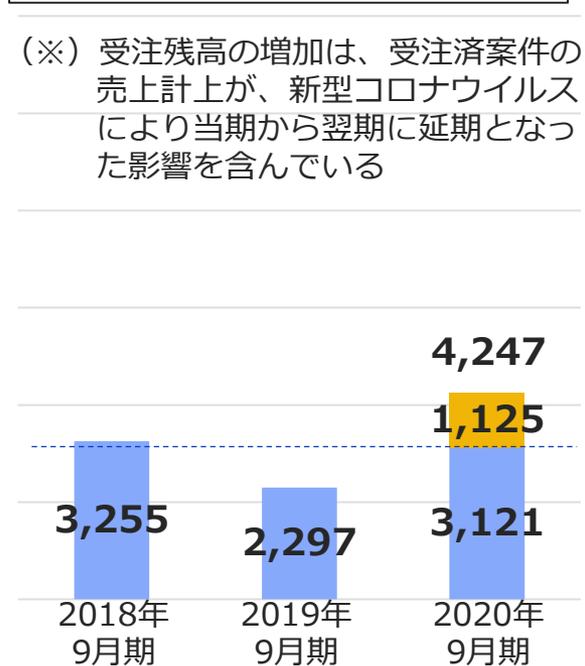
新型コロナウイルスの影響を受けたものの、前々期より良好な水準。

受注高



既存事業でも過去2期の平均と同水準もしくはそれ以上。これに新規連結事業が加わったことから、受注高・受注残高ともに過去最高を更新。(※)

受注残高



目次



2020年9月期 業績

2021年9月期 業績見通し

電子カルテシステム導入状況

TOPICS

グループ概要

新型コロナウイルス感染症の影響について

2020年9月期 業績に与えた影響

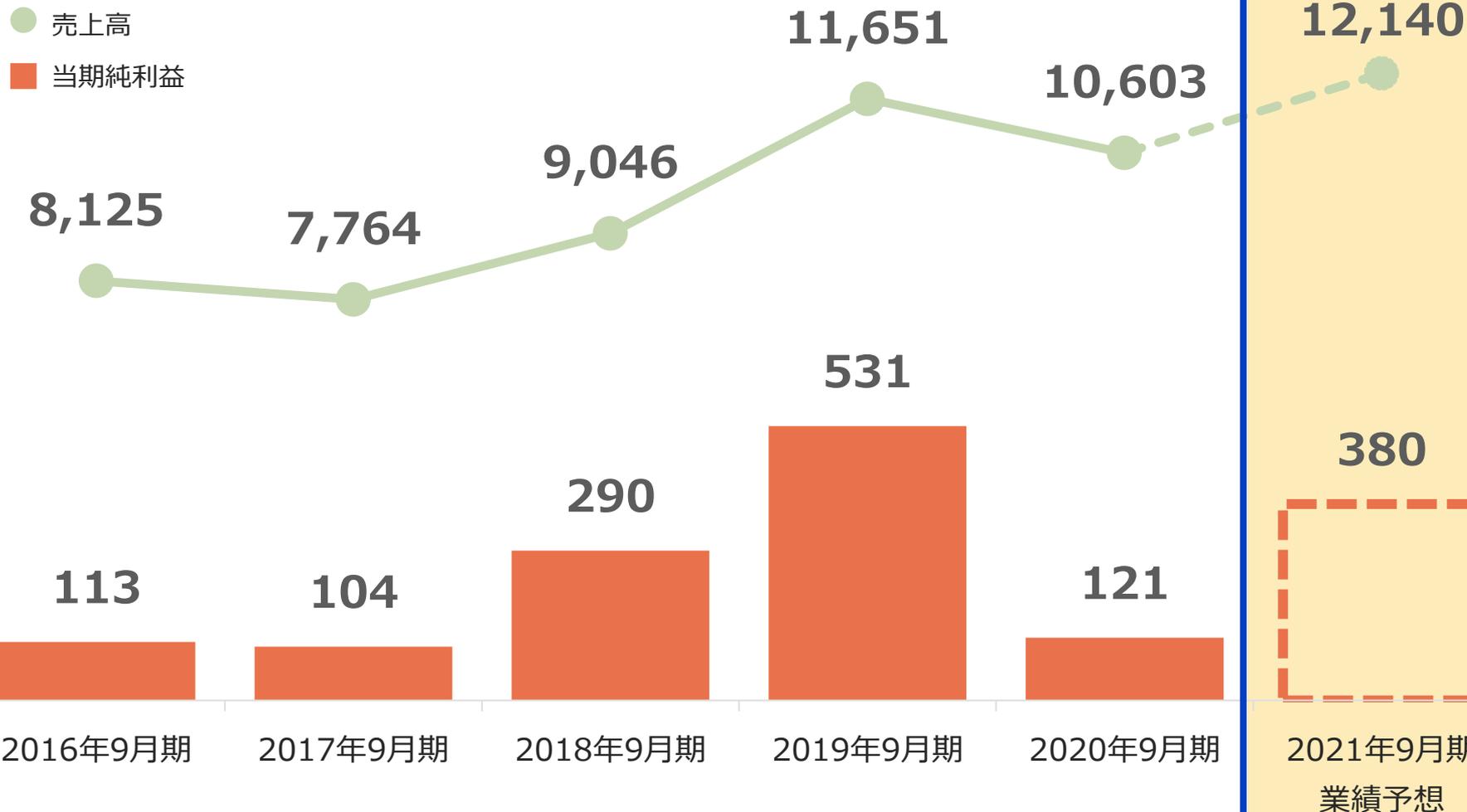
- 当社グループの医療機関を中心としたお客様への営業活動やシステム導入作業が一部制約を受け、当期に売上計上を想定していた複数の案件が受注遅れや延期となった。

2021年9月期 通期業績への影響

- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大及びその長期化により、現在発生しているあるいは発生のおそれがある事象として以下のようなものがある。
 - 医療情報システムを受注した病院において、新型コロナウイルスの対策として病院関係者以外の施設内への立ち入り制限が行われる、あるいは、病院内での感染発生や当社グループもしくは販売パートナーの担当社員等が感染した場合、導入作業が中断し、納品が遅れることにより、売上計上が遅延する。
 - 医療機関が新型コロナウイルスの対策を優先することにより、当社グループまたは販売パートナーにおける営業活動が長期停滞した場合、受注状況が悪化する。
 - 支援を受注した医薬品等の臨床開発プロジェクトにおいて、予定された症例数（データ）を集められず、プロジェクトの進捗が遅延し、売上計上が延期する。

※ 例示であり、これに限るものではありません。

2021年9月期 業績見通し



2021年9月期

業績見通し



単位：百万円	2020年9月期 実績	2021年9月期 計画	前期比 増減率
売上高	10,603	12,140	+ 14.5%
営業利益	547	755	+ 38.0%
経常利益	452	710	+ 56.8%
当期純利益	121	380	+ 212.9%

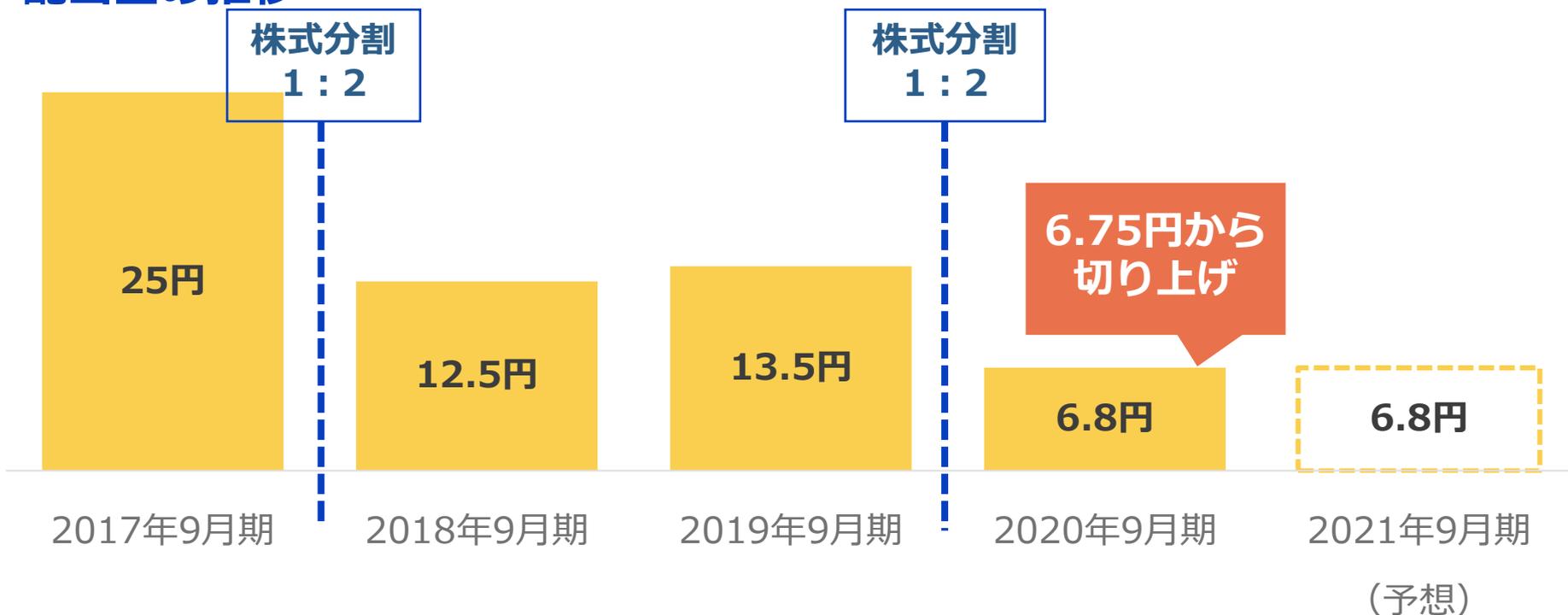
剰余金配当に関して



【利益配分に関する基本方針】

- 株主尊重を第一義として考え、利益配分については、経営基盤の一層の強化と事業拡大に必要な内部留保を確保しつつ、株主の皆様への利益還元を継続して実施していく。

配当金の推移



目次



2020年9月期 業績

2021年9月期 業績見通し

電子カルテシステム導入状況

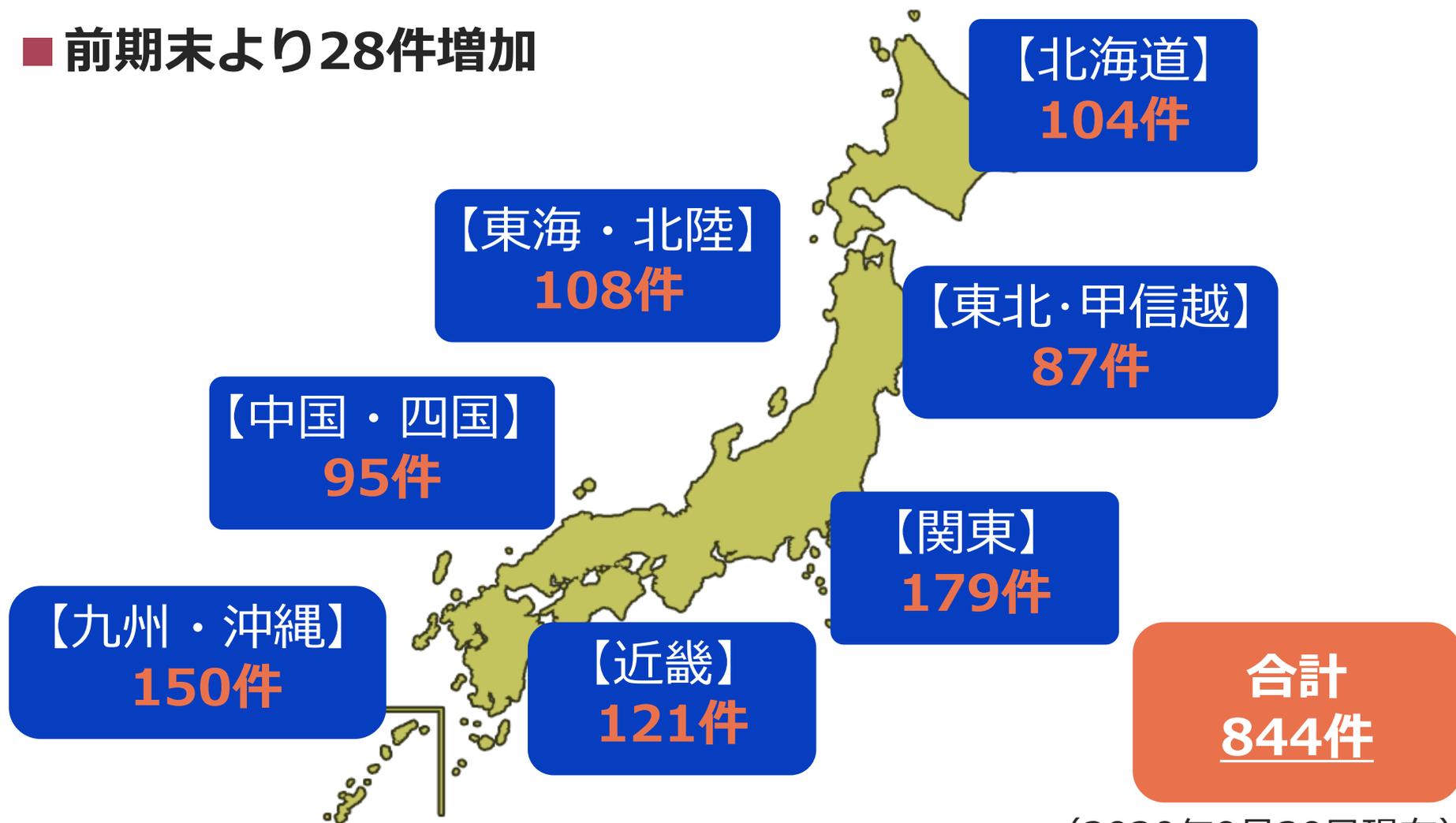
TOPICS

グループ概要

MI・RA・Isシリーズ導入実績



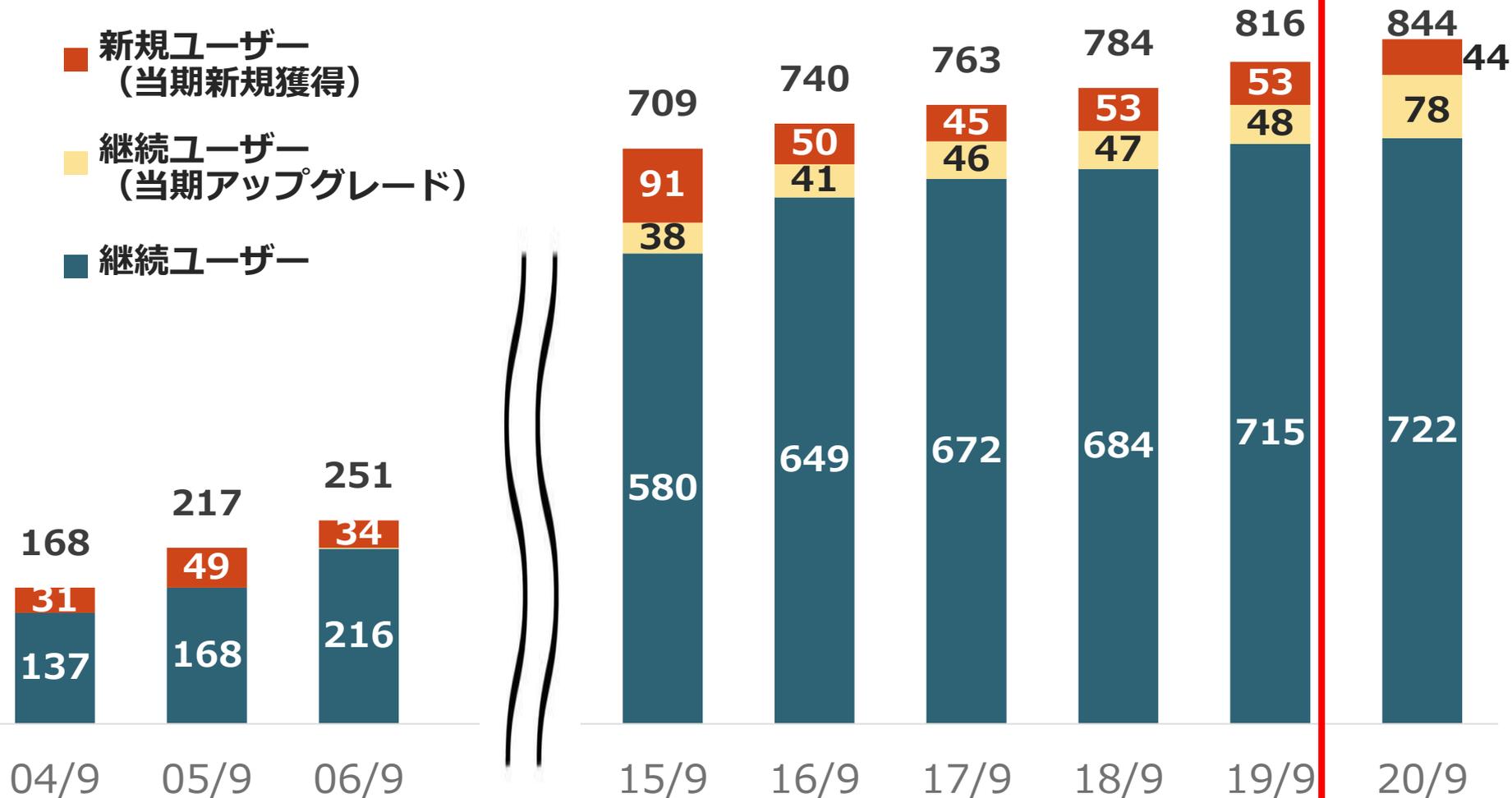
■ 前期末より28件増加



(2020年9月30日現在)

MI・RA・Isシリーズ導入数推移

- 新規ユーザー
(当期新規獲得)
- 継続ユーザー
(当期アップグレード)
- 継続ユーザー



目次



2020年9月期 業績

2021年9月期 業績見通し

電子カルテシステム導入状況

TOPICS

グループ概要

「かかりん DX問診」の開発・販売

電子カルテシステム「MI・RA・Isシリーズ」と連携可能なWebの問診サービスを開発。2020年暮れに販売開始予定。

待合室

- ・どのような症状？
- ・いつから？
- ・…？



電子カルテへ
即座に連携



診察室

患者
メリット

- ・分かりやすい入力方法
- ・専門用語なし

- ・電子化の手間なし
- ・専門用語に自動変換

医師
メリット

- 「MI・RA・Isシリーズ」と安価かつ迅速にシームレスな連携が可能 ※1
- 他社製電子カルテシステムとの連携も可能 ※2
- 将来的に、患者が自宅で入力可能な「院外問診」や、予約も同時に行えるサービスへの展開を予定

※1 2020年11月末リリース予定「MI・RA・Is/AZ」新バージョン以降
※2 連携のため、個別対応が必要

目次



2020年9月期 業績

2021年9月期 業績見通し

電子カルテシステム導入状況

Topics

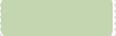
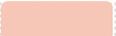
グループ概要

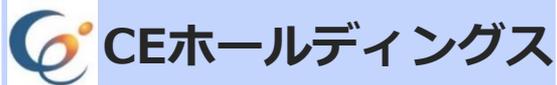
会社概要 (2020年9月末現在)



商号	株式会社 C Eホールディングス
設立	1996年3月25日
資本金	11億6,541万円
所在地	札幌市白石区平和通15丁目北1番21号
代表者	代表取締役社長 杉本 恵昭
上場市場	東証一部、札証 (証券コード: 4320)
主な株主	日本電気株式会社、日本事務器株式会社、 日本生命保険相互会社、 株式会社北洋銀行、株式会社北海道銀行
従業員数	529名 (連結)
連結子会社	株式会社シーエスアイ (100.0%) 株式会社M o c o s u k u (57.5%) 株式会社エムシーエス (51.0%) 株式会社マイクロン (70.6%) 株式会社エムフロンティア (マイクロン100%) 株式会社システム情報パートナー (100.0%) 株式会社ディージェーワールド (100.0%)
() 内は持株比率	
持分法適用関連会社	株式会社駅探 (東京証券取引所マザーズ上場)

当社グループの概要

※  は連結子会社
※  は持分法適用関連会社



CEホールディングス

略称 CEHD
設立 1996年3月
上場会社・持株会社



シーエスアイ

略称：CSI 持株比率：100.0%

電子カルテシステム「MI・RA・Is」を中心とした医療システム開発と受託システム開発



エムシーエス

略称：MCS 持株比率：51.0%

看護業務システムの開発・導入・運用保守をトータルサポート



マイクロン

持株比率：70.6%

イメージング技術を活用した効率的な臨床開発支援



エムフロンティア

持株比率：マイクロン 100.0%

臨床開発に必要な、高度な人材の派遣



システム情報パートナー

略称：SIP 持株比率：100.0%

医療情報システムの開発・導入・運用保守をトータルサポート



ディージェーワールド

略称：DJW 持株比率：100.0%

医療情報システムの総合的な提案と支援、最新インターネット型デジタルサイネージソリューション



Mocosuku

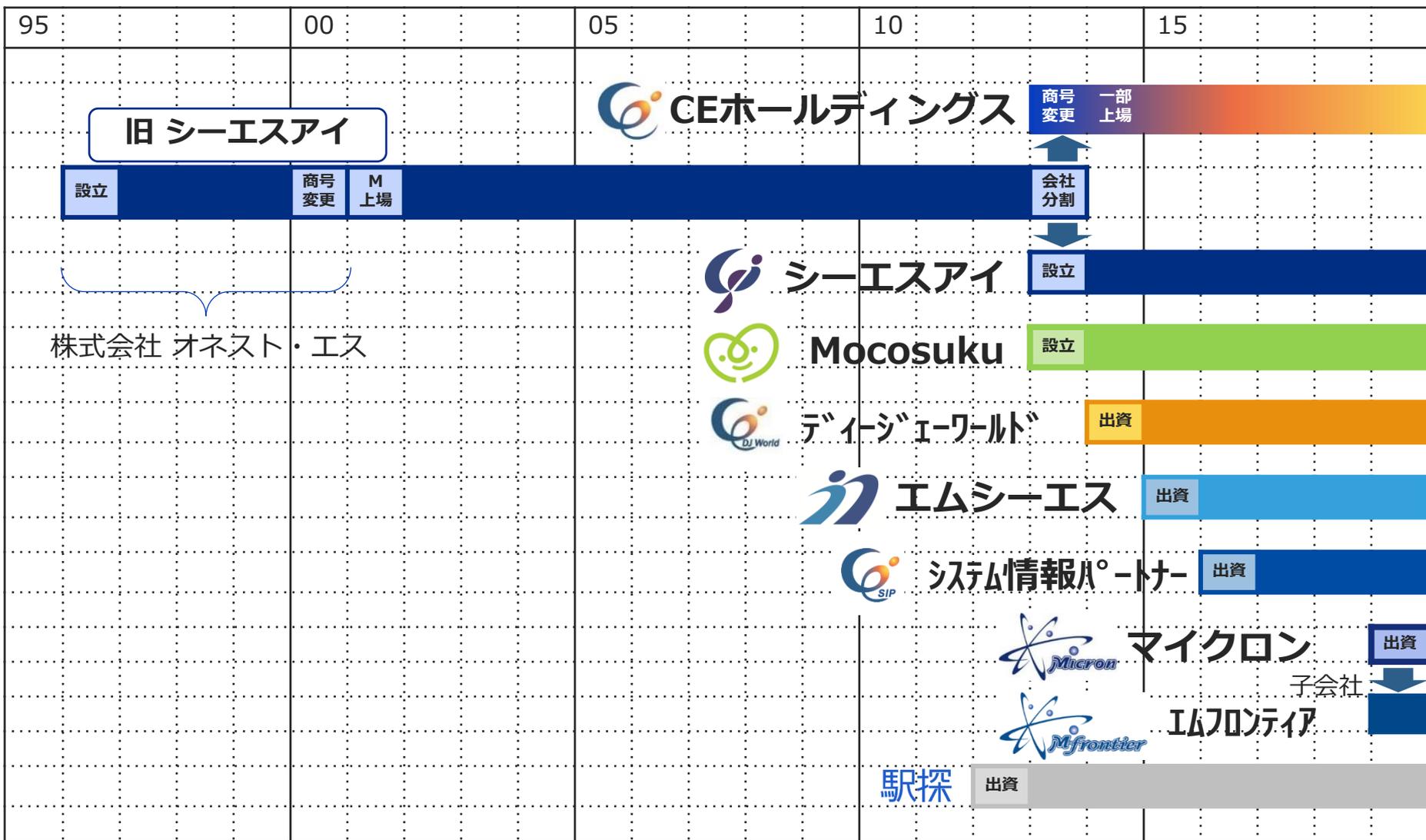
持株比率：57.5%

ヘルスケア特『Mocosuku』の企画・運営とWebマーケティング・プロモーション

駅探

持株比率 30.85%
資本・業務提携 2012年5月
上場会社

グループの沿革



事業内容



セグメント	主要な製品・サービス		提供会社
医療 ソリューション 事業	電子カルテシステム「MI・RA・Isシリーズ」	MI・RA・Is/AZ 等 (介護機能：オプション)	CSI、MCS
	地域医療連携システム	ID-Link	CSI
	医療機関・患者のコミュニケーションサービス	かかりん	CSI
	医療情報システムの受託開発		CSI、SIP、DJW
	医療情報システムの運用管理（病院内のシステム・ネットワークの運用管理等）		SIP
	医療機関向け料金後払いシステム		SIP
	医療品・医療機器の臨床開発受託		Micron
その他	ヘルスケア関連情報提供、マーケティング支援	Mocosuku	Mocosuku
	ヘルスケアコンテンツの執筆・監修、健康管理業務の受託		Mocosuku
	デジタルサイネージ		DJW



2020年9月期 決算補足説明資料

本資料に含まれる業界の動向や分析、今後の見通し、施策等は、現時点における情報に基づき判断したものであります。従いまして、将来の業績等につきましては、今後様々な要因により、大きく異なる可能性があります。

投資を行う際は、利用者ご自身のご判断で行われますようお願いいたします。

(連絡・お問合せ)
株式会社CEホールディングス
経営・事業企画室
TEL.011-861-1600